

2016年4月1日

各位

太平洋セメント株式会社

福島県内で発生する下水汚泥ケーキの受け入れ開始について

当社では、2011年の東日本大震災における福島第一原子力発電所の事故の影響を受け、下水汚泥ケーキ（以下、下水汚泥という。）の受け入れを一時中止しましたが、2011年6月以降、製造するセメントの放射能濃度がクリアランスレベルを確実に下回るものについては順次受け入れを行ってまいりました。

このたび、福島県内で日々発生する下水汚泥につきまして、他県で発生するものと同様、放射能濃度が低く安定し、セメント製品の放射能濃度がクリアランスレベルを下回ることが確実なため、当社大船渡工場（岩手県大船渡市）において下水汚泥の受け入れを開始いたします。

なお、当社が製造するセメント製品の放射能測定結果につきましては、当社ホームページにて公開しております。

今後も当社は被災地域の復旧・復興に最大限協力してまいりますとともに、製品の安全に万全を期してまいります。

以上